



各位

会社名 フェスタリアホールディングス株式会社
 代表名 代表取締役社長 貞松 隆 弥
 (JASDAQ・コード2736)
 問い合わせ先 取締役 姉川 清 司
 電話番号 03-5768-9969

特別損失等の計上及び通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2020年8月期第4四半期連結会計期間において、下記のとおり特別損失等を計上いたしました。また、2020年7月13日に公表した2020年8月期(2019年9月1日～2020年8月31日)における通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失等の内容

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業環境の著しい変化を踏まえ、2020年8月期第4四半期連結会計期間において、固定資産及びたな卸資産の収益性を検討した結果、退店予定の店舗や収益性の低下がみられる一部の店舗にかかる減損損失として295百万円、今後使用見込みがなくなったソフトウェアにかかる固定資産除却損として40百万円、ブランドの統廃合など事業運営の合理化により、処分及び収益性の低下が見込まれる対象商品の評価損として191百万円を計上することといたしました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一部店舗の営業活動の縮小や運営体制の見直し等に伴い発生した休業手当等にかかる人件費34百万円を臨時休業等による損失として特別損失に計上いたしました。一方、当該営業活動の縮小や運営体制の見直し等を実施したことに伴い、補助金収入38百万円を特別利益に計上しております。

なお、2020年8月期の連結業績及び今後の業績動向等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2020年8月期連結決算において、第4四半期会計期間の法人税等調整額(益)330百万円を計上いたします。

2. 2020年8月期連結業績予想数値と実績値との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当り 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,200	百万円 △500	百万円 △550	百万円 △520	円 銭 △445.90
実績値(B)	8,428	△498	△555	△806	△689.26
増減額 (B-A)	228	2	△5	△286	
増減率(%)	2.8	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年8月期)	9,962	145	94	25	21.98

3. 差異の理由

売上高につきましては、特に第4四半期会計期間において、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響もあり、リアル店舗における来客数の回復ペースが鈍化したものの、オンライン販売やブライダル関連商品が堅調に推移したことに加え、万全な感染防止対策のもと、催事販売を一部再開したことにより、客単価が想定より上昇したため、予想を上回りました。

損益面につきましては、売上総利益は想定値を上回ったものの、売上高の増加に伴う変動費の増加に加え、複数の退店予定店舗にかかる現状回復費用等を見積もって計上したことにより、販売費及び一般管理費が予定より増加したことから、営業利益、経常利益はほぼ予想通りの着地となりました。

一方、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業環境の著しい変化を踏まえ、固定資産及びたな卸資産の収益性を検討した結果、第4四半期会計期間において、固定資産の減損等を中心に特別損失を **567** 百万円計上したことなどにより、親会社に帰属する当期純利益は予想を下回りました。

以上